

◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	PC-20工法(新築・改修:旧塗膜を全面除去した場合)							
◇適用素地	コンクリート							
◇使用材料	素地調整剤	プールボンE-960(水性エポキシ樹脂塗料モルタル)	主剤	2.0	kg	24.0	kg/セット	
			硬化剤	6.0	kg			
			粉体	16.0	kg			
				シンナー			ℓ/缶	
	下塗1	プールボンE-921(水性エポキシ樹脂塗料)	主剤	10.0	kg	20.0	kg/セット	
			硬化剤	10.0	kg			
			シンナー					ℓ/缶
	下塗2	プールボンE-225FK(エポキシ樹脂塗料)	主剤	12.0	kg	16.0	kg/セット	
			硬化剤	4.0	kg			
			シンナー					ℓ/缶
	中塗1	プールボンF#2500(フッ素樹脂塗料)	主剤	13.0	kg	14.0	kg/セット	
			硬化剤	1.0	kg			
ボンフロンシンナー					16.0			ℓ/缶
中塗2	プールボンF#2500(フッ素樹脂塗料)	主剤	13.0	kg	14.0	kg/セット		
		硬化剤	1.0	kg				
		ボンフロンシンナー					16.0	ℓ/缶
上塗	プールボンF#2500クリヤー(フッ素樹脂塗料)	主剤	13.0	kg	14.0	kg/セット		
		硬化剤	1.0	kg				
		ボンフロンシンナー					16.0	ℓ/缶

工程	使用材料	調合 主剤・塗料液:硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 (kg/m ²)	塗 回数	乾燥膜厚 (μ/回)	塗装間隔		施工方法
							工程内	工程間	
素地調整	躯体の劣化部分及び旧塗膜は、サンダーケレン、プラスト、高圧洗浄、ハツリ工具等で完全に除去する。 欠損部分は樹脂モルタル又はカチオン樹脂モルタル等で修復する。								
	プールボンE-960 (水性エポキシ樹脂塗料モルタル) 主剤/硬化剤/粉体=2/6/16	1:3:8(粉体)	-	0.7~2.0	2	300 ~ 1000	-	6h以上	金ゴテ
第1層	下塗1 プールボンE-921 (水性エポキシ樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 10 / 10	1:1	-	0.15	1	45	-	15h以上	刷毛 ローラー
第2層	下塗2 プールボンE-225FK (エポキシ樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 12 / 4	3:1	0-10	0.15	1	50	-	16h以上	刷毛 ローラー
第3層	中塗1 プールボンF#2500 (フッ素樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13:1	20-40	0.13	1	30	-	3h以上	刷毛 ローラー
第4層	中塗2 プールボンF#2500 (フッ素樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13:1	20-40	0.13	1	30	-	16h以上	刷毛 ローラー
第5層	上塗 プールボンF#2500クリヤー (フッ素樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13:1	20-40	0.10	1	15	-	-	刷毛 ローラー
合計					5	170			

- 【目的】 下塗1: エフロ防止・吸込防止・接着
 下塗2: 外気遮断
 中塗1: 耐候性・美観
 中塗2: 耐候性・美観
 上塗: 耐久性・美観

【備考】 プールボンE#921の乾燥膜厚は、コンクリート又はモルタルに浸透する為
 実際上は20μ以下となります。

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛, ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80
各種吹付けガン	50~70

注2) 塗装工事における留意点については「塗装工事における留意点について」を参照ください。

※(強・弱溶剤型塗料共通)

※(素地:無機系素地)